



# 青い風

小平市立小平第九小学校  
コミュニティスクール(CS)  
令和7年度 3月号

## さらに笑顔が輝く九小へ

校長 米持 淳一

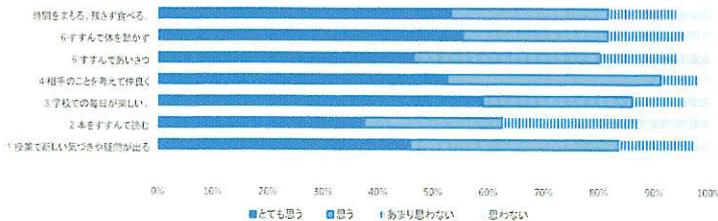
まだ寒い日が続いていますが、桜のつぼみは徐々に膨らんできています。早いもので令和7年度も残りあとわずかとなりました。今年度本校は、「一人一人を大切に、みんなの笑顔が輝く学校」を目指して取組を重ねてまいりました。年度の最後の月を迎えるにあたり、皆様にご協力いただいたアンケートをもとにして、今年度の取組を振り返ってみます。

まず、グラフ(1)児童アンケートについてです。昨年度よりも、ほとんどの設問で肯定的な回答が増えました。特に設問①「授業で新しい気づきや疑問が出る」、設問③「学校での毎日が楽しい」は、それぞれ5%ほどの増加となりました。これは、本校が目指す「安心の笑顔」「わかった・できた、やりたい・なるほどの笑顔」の表れの一つであると、大変嬉しく感じております。しかしながら、それぞれ約15%の児童は否定的な回答をしていることとなります。その子たちの様子に目を向け、更なる改善を図っていくことが、次年度の大きな目標となります。校内研究やたてわり活動の充実などに、より一層力を入れて取り組んでいきます。唯一低下したのは、設問②「本をすすんで読む」です。図書委員会の児童による集会や読書旬間など、取組を重ねてまいりましたが、思うような成果につながりませんでした。読書は学力や心の安定に密接に関連していると言われます。取組の改善を図ってまいります。ご家庭でもぜひ引き続きご協力ください。

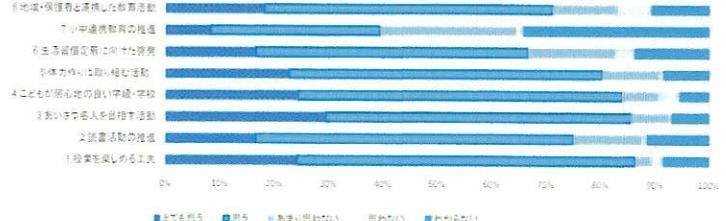
次に、グラフ(2)保護者アンケートについてです。こちらは全体的に、昨年度よりも肯定的な評価が減りました。その分増えた回答が「分からない」です。今年度、ペーパーレス化に向けて、保護者向けの様々な便りを電子化いたしました。保護者のもとに確実に届いているとの評価もいただいている一方、皆様に広くお伝えできていない面もあるかと思えます。改善を図ってまいります。また、設問⑦「小中連携教育の推進」、設問⑧「地域・保護者との連携」については、否定的な意見が増加しています。連携を大切にしたい教育活動を見える形で推進していくことを、次年度の大きな課題としてまいります。

アンケートの結果は、次年度の学校経営方針、教育課程に反映させ、さらに笑顔が輝く学校に向けて取り組んでまいります。保護者の皆様・地域の皆様におかれましては、今年度も本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、改めて感謝申し上げます。次年度も引き続きご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

グラフ(1) R7児童アンケート



グラフ(2) R7保護者アンケート



### ユニセフ募金

2月10日(火)に代表委員主催のユニセフ集会を行いました。世界では、気候変動や紛争で学校に行くことや食べることもままならない子どもたちがいることを伝え、募金を呼びかけました。12日(木)、13日(金)に実施した募金活動では多くの募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

「すべての子どもたちに、〇〇を」

今後も、命を大切に思う心、今の生活に感謝をする心、助け合う心の大切さを伝えていきます。

### 開校 60 周年

2月14日(土)に、本校の開校60周年記念行事を行いました。朝の時間、記念集会は、代表委員会を中心に企画した活動を行いました。特別に、小平市のマスコット「ぶるべー」もお祝いに駆け付けてくれました。

そして、午後5・6年生が参加して記念式典を行いました。多くのお客様がいらっしやるなかで、子どもたちは記念歌「笑顔いっぱい 夢いっぱい～60周年バージョン～」を歌い、みんなでお祝いをすることができました。

### 次年度以降の文化的行事について

文化的行事は、文化や芸術に親しみ豊かに生活することを目的とした学校行事です。本校ではこれまで、展覧会・音楽会・学芸会の3サイクルで行ってきました。しかしながら学芸会に関しては、教科等の授業時数の中で指導することが難しいという課題がありました。そこで今後は、令和8年度に学芸会を行ったのち、令和9年度からは展覧会・音楽会の2サイクルで行っていくこととします。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

